

## 平成 24 年度新しい公共支援事業の実施状況

### 1 新しい公共の場づくりのためのモデル事業

#### (1) 実施事業

- ア 震災対応案件 44 事業（配分額：249,915 千円）
- イ 通常案件 14 事業（配分額：47,096 千円）
- ウ 計 58 事業（配分額：297,011 千円）

#### (2) 実施団体視察

- ア 平成 24 年 11 月 12 日：震災対応案件 3 事業
- イ 平成 24 年 11 月 14 日：通常案件 4 事業
- ウ 平成 24 年 12 月 26 日：震災対応案件 3 事業
- エ 平成 24 年 5 月 21・22 日：震災対応案件 5 事業（内閣府担当者視察・倉原委員長同行）

#### (3) 成果報告会

- ア 沿岸地域 日 時：平成 25 年 2 月 2 日  
会 場：釜石地区合同庁舎 4 階大会議室  
報告団体：震災対応案件 14 団体
- イ 内陸地域 日 時：平成 25 年 2 月 16 日  
会 場：岩手県産業会館 7 階大ホール  
報告団体：震災対応案件 7 団体、通常案件 7 団体、計 14 団体



【実施団体視察：陸前高田市】



【成果報告会：釜石市】

### 2 NPO等支援事業

#### (1) NPO等運営支援事業（受託者：特定非営利活動法人シニアパワーいわて） 【5,040 千円】

- ア NPO法人新会計基準習得支援セミナー  
税理士及び受託団体会員による 2 講演及び個別相談（4 会場：参加者計 116 名）
- イ 労務・税務・会計支援講習会  
税理士及び受託団体会員による 3 講演及び個別相談（9 会場：参加者計 121 名）
- ウ 新しい公共推進フォーラム  
外部講師による基調講演、活動団体による事例発表及びコンプライアンス徹底の周知  
（4 会場：参加者計 281 名）

(2) NPO等寄附支援事業（受託者：一般社団法人SAVE TAKATA）【7,911 千円】

ア NPO寄附募集セミナー

外部講師による講義及びワークショップ（4会場：参加者計 52 名）

イ 企業との交流会（キックオフミーティング）

外部講師による講演及び企業関係者との交流会（※3会場：参加者計 28 名）

（※二戸会場は、企業関係者の参加が得られずに中止）

ウ 企業とNPOのパートナーシップ東京交流会

首都圏の企業関係者との連携拡大を目指し、「東北連携復興フォーラム」と同日開催

日時：平成 25 年 2 月 6 日（水）

会場：赤坂ツインタワー東館 10 階 10A ホール

参加者：100 名（県内NPO関係者 16 名、企業関係者 84 名）

エ 認定NPO法人制度習得セミナー

外部講師による講義及び認定NPO法人専門員による個別相談（4会場：参加者計 47 名）

(3) NPO法人の手引き簡易版作成事業（受託者：いわてNPO中間支援ネットワーク）【3,179 千円】

ア NPO法人設立のガイドブック：2,000 部作成、県内団体等に配布

イ ガイドブックを活用した説明会（勉強会）：県内 9 カ所で実施

(4) NPO等への専門家派遣（県直接実施）【1,953 千円】

税理士（又は公認会計士）をNPO等に派遣し経理を個別指導（53 団体のべ 57 回派遣）



【東京交流会】



【情報誌、ガイドブック】